令和8年3月

令和６年版　建築設備設計計算書の手引きの正誤表について

設計計算書の手引き　第1刷用正誤表

頁	設備	表題		訂正箇所	誤	正	
	機械設備用	計算書様式ダウンロード用	HPダウンロード更新日時：令和6年11月6日16時	計算書様式ダウンロード用データ	旧R3版計算様式	R6版計算様式	
	機械設備用	計算書様式ダウンロード用	計算書様式ダウンロード用データ	様式　機-029-2	下記、様式 機-029-2による	下記、様式 機-029-2による	
63	電灯設備・動力設備・電路	8-1電路計算書（幹線用）（様式-8-1）	算出方法の解説3.	幹線L-K-3について(2)	$\alpha=\frac{1+0.00393\cdot(T\text{-}t)\cdot L}{\ell}+\frac{\ell-L}{\ell}$ $=〔1+0.00393\times(840-20)\times10.78〕\div53.9$ $+(53.9-10.78)\div53.9$	$\alpha=\frac{〔1+0.00393\cdot(T\text{-}t)〕\cdot L}{\ell}+\frac{\ell-L}{\ell}$ $=\{〔1+0.00393\times(840-20)〕\times10.78\}\div53.9$ $+(53.9-10.78)\div53.9$	
88	電灯設備・動力設備・電路	10(b)短絡電流計算書（三相３線）（様式電-10-3）	【様式　電-10-3　各欄の解説・算出例（3）】	電源%インピーダンスの解説	$\%R_w=\frac{\text{電線の導体抵抗・基準容量}}{(\text{基準電圧})^2}\cdot2\cdot\text{こう長}\cdot100$	$\%R_w=\frac{\text{電線の導体抵抗・基準容量}}{(\text{基準電圧})^2}\cdot\text{こう長}\cdot100$	
88	電灯設備・動力設備・電路	10(b)短絡電流計算書（三相３線）（様式電-10-3）	【様式　電-10-3　各欄の解説・算出例（3）】	電源%インピーダンスの解説	$\%X_w=\frac{\text{電線のリアクタンス・基準容量}}{(\text{基準電圧})^2}\cdot2\cdot\text{こう長}\cdot100$	$\%X_w=\frac{\text{電線のリアクタンス・基準容量}}{(\text{基準電圧})^2}\cdot\text{こう長}\cdot100$	
229	空機調和設備	1 空調負荷計算の算定方法	構造体負荷・ガラス面日射負荷設計条件	ガラス面日射負荷	9時　9時 2階　S　SG　0.10　q_{G2n}　14.1	9時　9時 2階　S　SG　0.11　q_{G2n}　14.2	R8.3.17
231	空機調和設備	1 空調負荷計算の算定方法	ガラス面日射面積率（GS）の算定	算定表	12時　14時 X（=B-b`-v|tanγ|）　6,220　5,144 X/b　0.82	12時　14時 X（=B-b`-v|tanγ|）　6,228　5,296 X/b　0.84	
231	空機調和設備	1 空調負荷計算の算定方法	ガラス面日射面積率（GS）の算定	算定表	9時 tanφ　4.88 Wtanφ　13,176 y　174 y/h　0.10 SG=x/b・y/h　0.07	9時 tanφ　4.85 Wtanφ　13,095 y　255 y/h　0.15 SG=x/b・y/h　0.11	R8.3.17
235	空機調和設備	1 空調負荷計算の算定方法	様式　機-006	集計欄	余裕係数(1.0～1.1) 余裕係数×送風機負荷(簡潔係数)係数(1)	ダクト損失係数(1.0～1.1) ダクト損失係数×送風機負荷(簡潔係数)係数(1)	
236	空機調和設備	1 空調負荷計算の算定方法	様式　機-006	集計欄	余裕係数(1.0～1.1) 余裕係数×送風機負荷(簡潔係数)係数(1)	ダクト損失係数(1.0～1.1) ダクト損失係数×送風機負荷(簡潔係数)係数(1)	
236	空機調和設備	1 空調負荷計算の算定方法	様式　機-006	ガラス面日射負荷・集計	9時 単位負荷　冷房負荷 外皮　S　OG-1　14.1　155 小計　155 外皮負荷小計 補正前　298 室内負荷小計 補正後　328 室内全熱負荷　328	9時 単位負荷　冷房負荷 外皮　S　OG-1　14.2　156 小計　156 外皮負荷小計 補正前　299 室内負荷小計 補正後　329 室内全熱負荷　329	R8.3.17
255	空機調和設備	7.煙突及び煙道の算定方法	様式　機-007-1	排ガスの平均密度 気体燃料の　計算式　計算	煙道内 ρ_{g1}=353/(273+tf)　ρ_f=353/(273+297.3)≒0.62	煙道内 ρ_{g1}=342/(273+tf)　ρ_f=342/(273+297.3)≒0.60	
256	空機調和設備	7.煙突及び煙道の算定方法	様式　機-007-2	上の排ガス量　直径	煙道部D_f=1.13√0.126≒0.401　A_f=0.126 煙突部D_g=1.13√0.116≒0.385　A_g=0.116	煙道部D_f=1.13√0.123≒0.396　A_f=0.123 煙突部D_g=1.13√0.112≒0.391　A_g=0.112	
256	空機調和設備	7.煙突及び煙道の算定方法	様式　機-007-2	煙道の通風力 計算　備考	Z_f=1.5×9.81×(1.146−0.62)≒7.74　ρ_f=0.62	Z_f=1.5×9.81×(1.146−0.60)≒8.03　ρ_f=0.60	
256	空機調和設備	7.煙突及び煙道の算定方法	様式　機-007-2	通風力の合計	Z=7.74+103.2+0=110.94	Z=8.03+103.2+0=111.23	
256	空機調和設備	7.煙突及び煙道の算定方法	様式　機-007-2	備考欄	Df:煙突直径　0. m	Df:煙突直径　0. 35 m	
256	空機調和設備	7.煙突及び煙道の算定方法	様式　機-007-2	備考欄	D_g:煙道直径　0.35　m /s V_g: 煙突内ガス平均流速　4.82　kg/m³ ρ_f:煙道内排ガスの平均密度　0.62　kg/m³ ρ_g:煙突内排ガスの平均密度　0.62	D_g:煙道直径　0.35　m V_g: 煙突内ガス平均流速　4.82　m/s ρ_f:煙道内排ガスの平均密度　0.60　kg/m³ ρ_g:煙突内排ガスの平均密度　0.62　kg/m³	
256	空機調和設備	7.煙突及び煙道の算定方法	様式　機-007-2	下の煙道・煙突抵抗計算 排ガス流速　平均密度　抵抗計	排ガス流速　平均密度　抵抗　抵抗計 煙道部　5.10　0.62　3.80 8.90 煙突　4.97　0.62　26.25 排出部　4.97　0.62　7.66 73.31	排ガス流速　平均密度　抵抗　抵抗計 煙道部　5.22　0.60　3.90 9.00 煙突　4.82　0.62　24.69 排出部　4.82　0.62　7.20 71.79	
256	空機調和設備	7.煙突及び煙道の算定方法	様式　機-007-2	一番下の欄　Z値　h_Z値	Z値　h_Z値 110.94　73.31	Z値　h_Z値 111.23　71.79	
264	空機調和設備	9 ユニット形空気調和機（全空気方式）算定方法	様式　機-022-3	設計仕様欄　一番下	抵抗［Pa］ 機外静圧　機外静圧 471　341	抵抗［Pa］ 機外静圧　機外静圧 451　321	
264	空機調和設備	9 ユニット形空気調和機（全空気方式）算定方法	様式　機-022-3	備考欄	・・・機外静圧は様式　機-051より選定する。	・・・機外静圧は様式　機-054より選定する。	
269	空機調和設備	10　ユニット形空気調和機（大温度差送風方式）の算定方法	様式　機-022-3	能力算定　冷温水量欄	3,600×79.4/60×4.19×10　⊿t_{wc}= 10 Lcw= 114	3,600×79.4/60×4.19×7　⊿t_{wc}= 7 Lcw= 157	
284	空機調和設備	13　パッケージ形空気調和機の算定方法	様式　機-029-2	冷房・暖房能力欄	H_{co1}、H_{ho1}　冷房・暖房H_{co}、H_{ho} （ =H_{co1}又はH_{ho1}/①/②）	H_{co}、H_{ho}　冷房・暖房H_{co1}、H_{ho1} （ =H_{co}又はH_{ho}/①/②）	
284	空機調和設備	13　パッケージ形空気調和機の算定方法	様式　機-029-2	組み合わせ確認欄	室外機に必要な能力 ((H_{coMin}、H_{co})、(H_{hoMin}, H_{ho})の大きい方)	室外機に必要な能力 ((H_{coMin}、H_{co1})、(H_{hoMin}, H_{ho1})の大きい方)	
288	空機調和設備	15 空気清浄機の算定方法	様式　機-031	設計仕様欄　一番下	形式　初期抵抗［Pa］ 折込形　140	形式　初期抵抗［Pa］ 折込形 薄形　100	
290	空機調和設備	16 水蓄熱システムの算定方法	様式　機-032	熱源容量欄　３か所づつ	K_6：　K_7：　K_8：	K_3：　K_4：　K_5：	
292	空機調和設備	17 氷蓄熱システムの算定方法	様式　機-033	熱源容量欄　３か所づつ	K_6：　K_7：　K_8　K_9：	K_3：　K_4：　K_5：　K_8	
292	空機調和設備	17 氷蓄熱システムの算定方法	様式　機-033	氷蓄熱槽容量欄　V_1の式中	K_9	K_8	
317	空機調和設備	23 ダクトの算定方法	様式　機-054	ダクトの抵抗計算欄　A～B区間	種類　風速 v (m/s)　局部抵抗 ζ　分岐・曲り部等圧力損失［Pa］　圧力損失計［Pa］(53.0) 備考 急縮小2.8　0.41　1.9　ζ=0.41	種類　風速 v (m/s)　局部抵抗 ζ　分岐・曲り部等圧力損失［Pa］　圧力損失計［Pa］(66.9) 備考 急縮小2.0　6.57　15.8　ζ=6.57	
317	空機調和設備	23 ダクトの算定方法	様式　機-054	ダクトの抵抗計算欄　C～D区間	種類　風速 v (m/s)　局部抵抗 ζ　分岐・曲り部等圧力損失［Pa］　圧力損失計［Pa］(40.0) 備考 急縮小6.1　0.43　9.6　ζ=0.43	種類　風速 v (m/s)　局部抵抗 ζ　分岐・曲り部等圧力損失［Pa］　圧力損失計［Pa］(43.0) 備考 急縮小0.7　42.8　12.6　ζ=42.8	
317	空機調和設備	23 ダクトの算定方法	様式　機-054	ダクトの抵抗計算欄　E～F区間	種類　風速 v (m/s)　局部抵抗 ζ　分岐・曲り部等圧力損失［Pa］　圧力損失計［Pa］(38.4) 備考 急縮小0.3　0.43　0.1　ζ=0.43	種類　風速 v (m/s)　局部抵抗 ζ　分岐・曲り部等圧力損失［Pa］　圧力損失計［Pa］(40.6) 備考 急縮小0.3　42.8　2.3　ζ=42.8	
317	空機調和設備	23 ダクトの算定方法	様式　機-054	ダクトの抵抗計算欄	機器類圧力損失　280　ｴｱﾌｨﾙﾀｰ初期圧損140 ＋ﾌｨﾙﾀｰ(目詰まり)120 送風機全圧　471 機外静圧　341	機器類圧力損失　200　ｴｱﾌｨﾙﾀｰ折込形薄形 初期圧損100 ＋ﾌｨﾙﾀｰ(目詰まり)100 送風機全圧　451 機外静圧　321	
378	給排水衛生設備	31 中央式給湯設備の差安定方法	様式　機-113-1	時間最大予想給湯量の欄	給場温度 t_h	給湯温度 t_h	
378	給排水衛生設備	31 中央式給湯設備の差安定方法	様式　機-113-1	貯湯量の欄	貯湯量　Q［L］ Q=K_3/Q_{hm} 1,440	貯湯量　Q［L］ Q=K_3/Q_{hm} 930	
379	給排水衛生設備	31 中央式給湯設備の差安定方法	様式　機-113-2	時間最大予想給湯量の欄	給場温度 t_h	給湯温度 t_h	
387	給排水衛生設備	31 中央式給湯設備の差安定方法	様式　機-118	循環湯量の計算欄　□で囲った部分	様式　機-113(p.372)の条件より	様式　機-113(p.382)の条件より	